

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

独立行政法人福祉医療機構 病院経営実務セミナー (急性期機能向け)

テーマ■最新の政策・診療報酬の動向と、
急性期病院の生存戦略の実践と事例

日時■

【東京】2020年1月24日(金)

【大阪】2020年1月31日(金)

※いずれも10:10~16:30

会場■

【東京】全社協・灘尾ホール(東京都千代
田区)

【大阪】毎日新聞・オーバルホール(大阪
府大阪市)

対象者■医療・福祉施設を経営する法人
役員、院長、事務長など施設経営に携わ
る方

参加費■8,800円(消費税込)

プログラム■※いずれも仮題

【東京】「2020年診療報酬改定からみる
医療行政の方向性」濱谷浩樹(厚生労働
省保険局長)／「医療従事者の働き方改革
への対応」丹野雅彦(社団法人慈恵会青森
慈恵会病院院長)／「医療貸付事業の概要
について」独立行政法人福祉医療機構福
祉医療貸付部／「成功する病院経営とは」
井上貴裕(千葉大学医学部附属病院副病
院長)／「地域包括ケアシステムへの対応
～医療と介護の連携について～」前原陽
子(社会医療法人生長会ペーランド総合
病院看護部長)／「病院の経営状況につ
いて」荒牧登史治(独立行政法人福祉医療
機構経営サポートセンターリサーチグル
ープチームリーダー)

【大阪】「2020年診療報酬改定からみる
医療行政の方向性」濱谷浩樹(厚生労働
省保険局長)／「医療従事者の働き方改革
への対応」馬場武彦(社会医療法人ペー
ラス馬場記念病院理事長)／「医療貸付事
業の概要について」独立行政法人福祉医
療機構福祉医療貸付部／「成功する病院
経営とは」井上貴裕(千葉大学医学部附
属病院副院長)／「地域包括ケアシステ
ムへの対応～医療と介護の連携について～」
前原陽子(社会医療法人生長会ペーランド
総合病院看護部長)／「病院の経営状況に

ついて」荒牧登史治(独立行政法人福祉医
療機構経営サポートセンターリサーチグ
ループチームリーダー)

申し込み方法■下記URL独立行政法人福
祉医療機構トップページ→セミナー・イ
ベント情報→病院経営実務セミナー(急
性期機能向け)参照

①独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター

リサーチグループ セミナーチーム

☎ 03-3438-9932(直通)

FAX 03-3438-0371

URL <https://www.wam.go.jp/hp>

医療安全管理研修会 2020年1月

テーマ■「2025年問題」に向けた高齢者
への医薬品リスクマネジメントと新規
薬剤の適正使用

日時■2020年1月11日(土)・12日(日)

会場■東京大学医学部1号館3階大講堂
(東京都文京区)

プログラム■高齢者の薬物療法の安全性
確保に向けて(1)「日本医科大学におけ
るポリファーマシーチームの取り組み」
林太祐(日本医科大学病院薬剤部)／高齢
者の薬物療法の安全性確保に向けて(2)
「東京都内のポリファーマシーの実態と
医療安全のためのポイント」安武夫(明
治薬科大学薬学部)／「統計データの活
用による医薬品の安全使用への貢献」濃
沼政美(帝京平成大学薬学部)／特別セ
ッション1「緩和ケアにおける便秘対策
の現状(治療薬選択を含めて)」ナールデ
メン、ルビプロストン、リナクロチドな
どの新薬を含めて」住谷昌彦、他(東京大
学病院緩和ケア診療部)／特別セッション
2「高血圧ガイドライン2019の変更に
降圧目標の変更と医療従事者が留意すべ
き点」赤澤宏(東京大学病院循環器内科)
／「高齢者への安全な睡眠導入剤の使い
方」水上勝義(筑波大学大学院人間総合科
学研究科)／「嚥下補助製品が錠剤の崩壊
性、溶出性及び薬効の発現に及ぼす影響」
富田隆(帝京平成大学薬学部)

申し込みバ切■2020年1月7日(火)

申し込み方法■下記URL参照

①国際医療リスクマネジメント学会
本部

☎/FAX 03-3817-6770

✉ head.office@iarmm.org

URL <http://iarmm.org/J/Drug2020Jan/>

新刊紹介『DELTAプログラム によるせん妄対策 多職種で取 り組む予防、対応、情報共有』



入院患者のせん妄に対するチームア
プローチ、DELTA (DELirium Team Ap
proach) プログラムを用いた、せん妄の早
期発見、重症化予防へのケアを解説した
実践書。周術期から入院、外来まで、あら
ゆる場面へ細やかに対応できる1冊。

目次■第1章 せん妄の基礎知識(せん
妄に対するケアを見直す／せん妄とは何
か／せん妄への対応／せん妄に取り組む
医療体制を整えるためには——DELTA
プログラムの開発)／第2章 DELTA プ
ログラムによるせん妄のリスク評価と対
応(看護師としてできるせん妄への対応
——治療経過とそのなかでのせん妄対
策／せん妄のリスクアセスメントと予防
的な対応／パターン別にみるせん妄リス
クの変化／発症の予防／せん妄の早期発
見・早期対応／重症化させないためのせん
妄対応／せん妄に関する大事な要因／
特徴的な症状と重症度評価)／第3章
事例でわかる 治療の経過とせん妄ケア
[術後せん妄の事例／内科入院の事例(化
学療法)／内科入院の事例(症状緩和)／
外来患者の事例(化学療法)／外来患者の
事例(症状緩和)／在宅の患者の事例／終
末期患者の事例]／第4章 ここがポイ
ント! せん妄のチームアプローチ(せん
妄のチームアプローチ／看護管理の
視点からみた せん妄のチームアプロ
ーチ)

編集■小川朝生・佐々木千幸

B5判/240頁/医学書院刊

定価■本体2,600円+税

ISBN978-4-260-03652-8

本欄への掲載についてのお問い合わせは、本誌編集室まで、『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp